

# 広報 かわぐち

No. 124  
昭和59年 2月

発行 新潟県川口町長 青柳 弘  
編集 川口町役場企画課  
(〒949-75 ☎025889(代)3111)

## 水が不足しています 節水にご協力ください

毎年、二月は渇水のピークとなり、水道の断水が多くなり、ご迷惑をおかけしております。  
この原因を見ると、  
①凍結し、融水後の水道施設からの漏水が多い。特に集会所等、日頃利用度の少ない施設に漏水が発生し、漏水量も大規模となる。  
②凍結防止のため各家庭において台所の水を出っぱなしにする。  
③家庭や車庫の出入口等の凍結防止、消雪のため水道水を多量に利

### 企業課

用している。  
の三点が大きな要因となっております。  
町も将来を長期的に展望し、生活環境の整備を図るべく、このほど「水道事業整備計画」を策定しました。しかし事業が完成するのは昭和六十一年の春となる予定です。  
みんなで節水に努め、冬を乗り越えましょう。  
なお、不凍水抜栓を企業課にて、あっせんしております。ご利用ください。

## 水野晴郎氏が来町します

・・・文化講演会・・・

日時 3月18日 午後1時30分～  
場所 町民文化会館  
演題 「人生めぐり逢い」  
講師 映画評論家 水野晴郎氏

## 保育所の 入所申請を 受け付けいたします

- 一、申請書提出期限  
二月十日(金)厳守
  - 二、提出場所  
福祉課及び保育所
  - 三、入所施設等  
東部・和南津  
中山地区  
東部保育所  
西川口地区  
西川口保育所  
田麦山地区  
田麦山保育所  
上川地区  
上川保育所(新設)
- 木沢保育所 木沢・峠地区

## 児童手当、父子手当 受給者のみなさんへ

2月期支払日は  
2月10日です

児童手当及び父子手当は毎年二月、六月、十月の三回に分けて、それぞれの月の前月までの四ヶ月分をまとめて支払います。(年度途中の認定者は、それぞれの月数分)二月期支払分をあなたの指定金融機関口座に振り込みます。  
なお、個々の支払通知書は、これをもってかえさせていただきます。

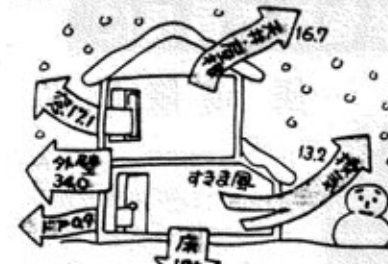
※入所申請書は、福祉課及び各保育所に用意してあります。

## おれたちの学校が完成だ!!

[1月9日 木沢小学校]



## 気遣いと工夫でわが家を暖かく



**停電**  
二月二十三日(木)  
AM 9:00 ~ PM 12:00  
武道窪

## 農地の賃貸借に 奨励金が出ます

町農業委員会

農地の賃貸借は、昭和54年春から「農用地利用増進事業」により、小作契約に奨励金が出ます。

農地の有効利用を図りましょう。

### ◎貸し手

- ・農地法の許可がいりません。
- ・期限がくれば、確実に返してもらえます。
- ・農地流動化奨励金が交付される。

契約期間	3~6年	6~10年	10年以上
奨励金	1万円	2万円	3万円
	(10a当り)		

### ◎借り手

- ・農地法の許可がいりません。
- ・安心して利用でき、更新も可能。

貸借を希望される方で、相手が決っていない方も申し出て下さい。 ※申込みは地元農業委員、町農業委員会事務局へ。(産業開発課)

人口	昭和59年1月1日現在
6,623人	
男	3,251人
女	3,372人
世帯数	1,515戸

木沢小学校新校舎紹介	2~3	スポーツコーナー	7
老人保健法スタートして一年	4~5	税金コーナー	8
正月行事特集	6	お知らせコーナー	9~10

おもな内容

# 木沢小学校新校舎紹介

## みんなで思いきり

## おにごっこができる!!

### 1月4日引越し、1月9日入校

木沢地区に、みんなで思いきりおにごっこができる体育館と、温かい風の出る暖房の入った、三階建ての校舎ができました。

子ども達は、五月以来八カ月間も、集落開発センターの、せまい仮住まいで勉強してきました。思いっきり跳びはねることができ、体育館の完成こそ、毎日毎日、子ども達が待っていたことでした。

わずか、二十二人の全校生徒は上級生も下級生も、兄弟みたいに仲良しです。先生も、生徒一人一人を良く知っているの、落ちこぼれの流行語に乗ることはありません。

一月四日は、出稼ぎ先からわざわざ帰ったおとうさんや、先生、生徒のみんなで力を合わせて、雪の中を校舎の引越し作業をしました。

三学期の始業式は、新しい校舎で行われ、その後の学習の滑り出しは、極めて好調。

木沢校区は、当町の山間部であり、全人口の五割を占め、年齢構成は、全町の構成に比し十八歳未満が六・三%低く、六十歳以上が四%高いという高齢地区。

新校舎建設が、教育効果の充実にわらったものであることは、いまでもありません。地区の活性化をはかり、若者を定着させる起爆剤としての効果にも大きな期待を寄せています。



▲ おもいきり遊べる体育館

### 新校舎に入れてうれしい



六年 小林勝枝さん

新校舎に入ってとてもうれしい気持ちです。小学校生活もあと三カ月あまりで新校舎ができたので、よけいうれしく感じられます。

新校舎になり、前よりもよくなりました。各教室にインターホンがついたこと、何か用事がある時などは、わざわざ下まで降りて、また、上がってくるということをしなくて済みます。

も、インターホンで知らせればいいので、先生方は便利そうです。その他、給食室から食堂に食事を運ぶリフトはとても便利です。木造校舎の時は、給食室から食堂へ運ぶ間に、はしを落としたり、おかしをこぼしたりということがありました。でもリフトで運ぶとこぼれないし、運ぶ時間も短時間で済みます。とても便利なものについてよかったです。

手洗い場も、前より低くなってあるので低学年でも十分手が届きます。体育館には、固定してある鉄棒もあります。バスケットのゴール

もありました。長いつなも天上からつり下げられています。広さは木造校舎の時の二倍はあるので、休み時間になると、みんなで体育館に行くと、バスケットボールや、おにごっこなどをして遊んでいます。広いので、一人つかまえるのも、たいへんなので、鬼をふやしたりして、思いっきり遊べて、とても楽しいです。

私たちのことを考えて、すばらしい校舎を造ってください。町長さんをはじめ、教育委員会、工事関係の人たち、それに協力してくれた村の人たちに、とても感謝しています。

卒業するまでの二カ月あまり、この校舎を大切にしたいと思えます。どうもありがとうございます。



二年 星野健志くん

ぼくたちは三学期から新しい校舎に入りました。新校舎は、今までなかったものがたくさんあり、まい日がたのしく、うれしくてしかたがありません。そのうちのいくつかをお話します。

まず体いくんです。とっても広いので休み時間に、みんなで思いっきり、おにごっこなどができます。また新しいのぼりつなや、ろくぼくや、バスケットのこうばんや、てつぼうがとり

つけられて、自由にあそべるのでうれしいです。

つきに、きょうしつです。一番気に入っているのはテレビです。新しいし、前のテレビよりもすぐうつりがいいです。

そのほか、あたたかい風の出るだんぼうだし、黒ばんも新しいし、まどもサッシだし、ペランダもあるし、三がいもおく上もあります。みんな、みんな大好きです。

この大きな校舎で、一生けんめいあそんだり、べん強したりします。そして、この校舎をだいにし、いつまでもきれいにしておきます。

### 大すきな新校しや

### 新校舎面積

川口町大字木沢467番地

校舎	719㎡ (712㎡)
屋内体育館	493㎡ (323㎡)
食堂	86㎡ (—)
計	1,298㎡ (1,035㎡)

※ ( ) 内は旧校舎保有面積

### 新校舎までのあらし

- 昭和56年3月 学校教育施設整備5カ年計画策定
- 昭和58年4月 木沢小学校建設協力委員会設置
- 昭和58年5月1日 旧校舎から木沢集落開発センターへ引越し作業
- 昭和58年5月2日 木沢集落開発センターにて臨時校舎開設
- 昭和58年5月 新校舎計画図面説明会
- 昭和58年6月13日 新校舎国庫負担事業認定
- 昭和58年7月5日 本体工事契約・着工
- 昭和58年7月8日 電気工事契約・着工
- 昭和58年12月11日 新校舎へ引越し作業
- 昭和58年12月28日 新校舎竣工
- 昭和59年1月4日 新校舎へ引越し作業
- 昭和59年1月9日 新校舎開校

総事業費	153,663,000円
内	
設計監理費	5,200,000円
本体工事費	131,963,000円
電気工事費	14,500,000円
備品費	2,000,000円



静かで明るい図書室



授業も楽しく進む

# 老人保健法スタートして一年 40歳代の健康への関心度高まる

老人保健法が施行されて、この二月で一年になります。

この制度ができた背景には、人口構造の急速な高齢化（総人口に占める老人の割合が世界に例をみない速さで上昇している）と経済の低成長により若い人達の負担が増えること及び国の財政事業の悪化などによるものであります。

国民みんなが健康な老後をおくることができるよう、四十歳以上の人々を対象とした保健事業と、七十歳以上の老人に対する医療給付事業を二つの柱としています。

この制度では、老人の方にも無理のない範囲で医療費の負担をしていただくことになりました。

老人保健法についてのあらましを、ご説明します。

## 保健事業

健康手帳の交付、健康教育、健康相談、健康診査、訪問指導などです。

四十歳以上のすべての人が対象となるのですか。

健康手帳の交付、健康教育、健康相談、健康診査、訪問指導などです。

昭和五十八年度、四月一日現在における保健事業の対象者数は、千六百七十人で、十二月末までの保健手帳交付数は、五百八十二冊となっています。



▲ 診察を受ける患者  
(記事とは直接関係ありません)

健康診査では、どのような診査が行われるのですか。また、それは無料のですか。

昭和五十八年度では、健康教育では十二月末までに、三十五回で参加延人員は、千五百五十二人です。健康相談は、六十一回で、参加延人員二千二百六十一人となっています。

別表一

負担金の種類	金額
一般健康診査	一〇〇円
精密診査	八〇〇円
循環器検査	一〇〇円
貧血検査	三〇〇円
肝機能検査	五〇〇円
血糖検査	一、一〇〇円
胃がん検診	八〇〇円
子宮がん検診	八〇〇円

訪問指導の対象者及び実施状況は、どうですか。

%減、受診率で三・八%の減少となっています。

なるのは何歳からですか。

健康手帳の交付、健康教育、健康相談、健康診査、訪問指導などです。

健康診査では、どのような診査が行われるのですか。また、それは無料のですか。

昭和五十八年度では、健康教育では十二月末までに、三十五回で参加延人員は、千五百五十二人です。健康相談は、六十一回で、参加延人員二千二百六十一人となっています。

## 医療給付事業

老人保健法の医療給付の対象と

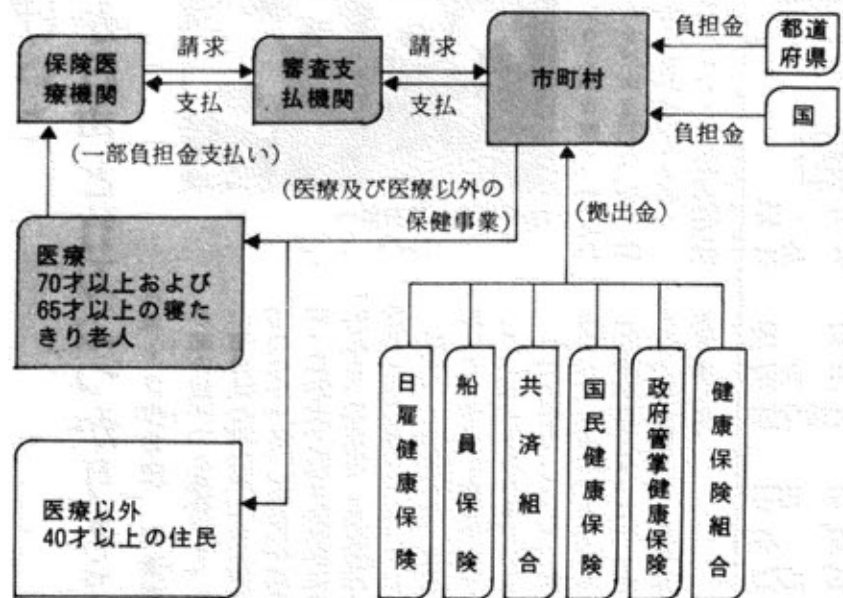
なるのは何歳からですか。

健康手帳の交付、健康教育、健康相談、健康診査、訪問指導などです。

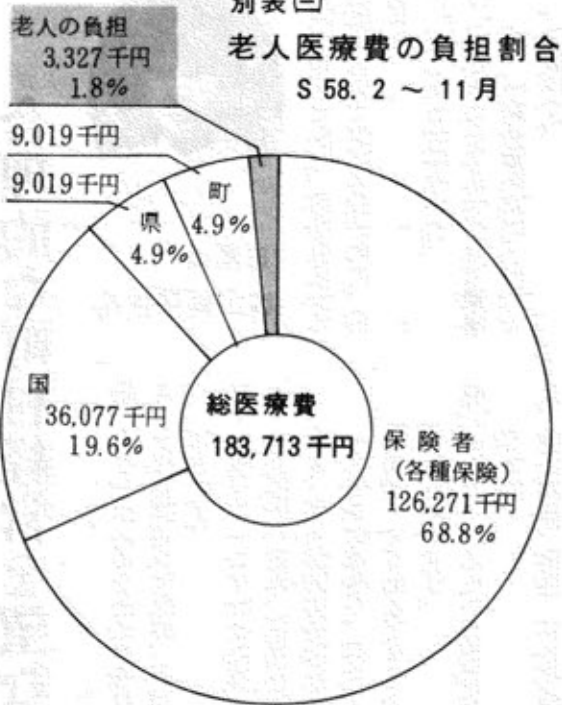
健康診査では、どのような診査が行われるのですか。また、それは無料のですか。

昭和五十八年度では、健康教育では十二月末までに、三十五回で参加延人員は、千五百五十二人です。健康相談は、六十一回で、参加延人員二千二百六十一人となっています。

別表二



別表三  
老人医療費の負担割合  
S 58. 2 ~ 11月



重い負担となりました。

老人医療の個人負担は、どの程度ですか。

入院の場合は、入院した日から二カ月間、一日当り二百円の負担をしますが、二カ月を超える期間については、支払いは不要となります。(別表三)

## 健康チェック10問 健康全般

- 問
- ① 食事は普通においしいが、最近他人にやせたといわれる。
  - ② 食欲がなく、最近他人にやせたといわれる。
  - ③ 食欲がないのに、最近急に太ってきた。
  - ④ 異常なほど食欲があり、最近急に太ってきた。
  - ⑤ 微熱があって、全身がだるい。
  - ⑥ 食欲がなく、全身がだるい。
  - ⑦ 頭痛がして、手足がしびれる。
  - ⑧ ノドがかわいて、手足がしびれる。
  - ⑨ 健康診断を一年一回受けて、医者にかからないのを自慢している。
  - ⑩ 健康には自信があるので、医者にかからないでいる。

### 判定

- ▶ ①、②、③、⑦、⑧の人は一度医者へ行く。
- ▶ ④の人はステロイド剤というくすりを服用していれば、このようなことがある。
- ▶ ⑤の人は数日様子を見て、よくならなければ医者へ行く。
- ▶ ⑥の人は数カ月様子を見て、よくならなければ医者へ行く。
- ▶ ⑨の人は健康保持のために理想のタイプです。
- ▶ ⑩の人は40歳過ぎたら年一回健康診断を受けて、健康であることをうらづけるようにしましょう。
- ▶ ①から⑩の人も、痛くも、かゆくもなく、早期発見しか手のない、がんという病気のこともあります。

# スポーツの町宣言

## 目標達成されましたか

- ▶ 体力づくり100日運動
- ▶ 町民スポーツ30日運動

二運動の達成者または達成可能な方は下記によりカードを提出願います。

提出期限 2月15日  
提出先 町教育委員会

※目標達成された方々には認定証を差し上げます。

# 県高校スキー

## 大淵和宏 君

# 純飛躍で初優勝



山ノ相川団地 大淵和宏君

「スポーツの町」  
県下に示す

毎日うっとうしい天気が続く中、明るいニュースが飛び込んできました。先に行われた、第三十六回県高校総合体育大会兼第三十三回全国高校スキー大会県予選会において、大淵和宏氏(山ノ相川団地、幸一氏二男、塩沢商工二年)が純飛躍

# 正月行事特集

## 新春囲碁将棋大会結果

囲碁の部		将棋の部	
総合優勝	大橋 快泉	総合優勝	堀沢 敏
準優勝	真島昭左久	準優勝	星野 富吉
A組 1位	真島昭左久	松組 1位	堀沢 敏
2位	中林 貞三	2位	野崎 三郎
3位	鈴木 融	3位	広井作太郎
B組 1位	大橋 快泉	竹組 1位	星野 富吉
2位	小山 和夫	2位	渡辺 誠二
3位	小宮山忠男	3位	内藤 武二
C組 1位	古田島淳治		(敬称略)
2位	広井 孝		
3位	宮越貞治郎		



▲練習前の精神統一 (1/4 センター)

福祉センター体育館に、気合いのこもったかけ声と共に、竹刀のぶつかりあう音がひびきます。一月四日、スポーツ少年団剣道部

初げいこ  
かけ声と竹刀ぶつかりあう  
スポーツ少年団 剣道部

部の初げいこ風景です。部員は小学二年生から六年生までの七十一名。関登代一氏を部長に、星野美千代さんほか三名の女のひと、堀之内、入広瀬の二人の男の人が指導にあたっています。初げいこの日には、父兄からおしるこやみかんのサービスもあって、寒さを忘れるけいこぶり。「剣道をやっていると、良かったと思われる点は」とたずねると、「返事が良くなった」「がまん強くなったと思う」と元氣な答えがありました。



▲ 1/15 武道蓬

さいの神



▲ 1/14 磯川岸町

鳥追い



▲ 1/11 東部保育所

もちつき大会

## 合理的な町村経営を望む



田麦山 森山綾子さん

森山綾子さんは、小千谷市から田麦山の田中地区に嫁がれた、お嫁さん。  
Q ご主人との出会いは。  
A 私の友人と主人のが同じ職場で、一緒に飲みに行ったのが最初です。

Q あなたのふるさとの自慢は。  
A 小千谷祭ならではの、万燈と花火です。  
Q 家事で工夫している点は。  
A 時間の使い方を、工夫しています。主人の帰宅時間にあわせて食事の準備や、冬ならば除雪等、てきぱちやるよう心がけています。  
Q あなたの、とくいな料理は何ですか。  
A 鶏の唐揚げ、春巻、いかの合め

Q あなたの育児の方針は。  
A まさに、ワンパクでもいい、たくましく、そして他人に対して思いやりのある子に育ててくれたらと思います。  
Q あなたは、町をよくするために、政治に何を望みますか。  
A 不景気ですので、無理のない合理的な町村経営を。  
Q 個人的には、産業振興による川口町の発展を望みます。

(40メートル級)において初優勝しました。県スキー選手権でも純飛躍(同)において、三位入賞を果たし、安定した実力を見せています。  
(記録はいずれも一月二十三日現在)  
大淵氏は昭和五十七年の県中学生スキー大会より頭角を現わし、昨年にも上位入賞しており、全国大会での活躍が期待されております。  
また、目黒秀樹君(川口二) 関 浩和君(中新田) の二氏も健闘しており、スポーツの町の名を県下に示しております。

## 2月行事予定

- 冬季国体 2月23日～山形県蔵王温泉スキー場 (松崎、丸山氏他数名出場)
- 全国高校スキー大会 2月15日～宮城県鳴子町花崗山スキー場 (大淵氏他数名出場)
- 全国中学スキー大会 2月3日～青森県大鰐スキー場 (川中2年生野裕一君、複合に出場)
- 郡中学校新人スキー大会 2月22日 川口町運動公園 (距離のみ)
- 郡小学校親善スキー大会 2月16日 小出スキー場
- 町内小中学校スキー大会 2月14日 川口中学校 2月19日 泉水小学校、田麦山小学校 2月26日 木沢小学校 2月28日 川口小学校 (スキー遠足)
- 第6回町民雪まつり 3月4日 川口スキー場

## ヤング紹介 ⑳



中山 晃さん

## カナダでスキーを やりたい

千谷市の榎木村組に勤務しています。  
Q 今の仕事はどうですか。  
A 毎日がんばっています。  
Q 今やってみたいことは。  
A 宝くじで、大金を手にとりたい。  
Q 行ってみたいところは、どこで何をしたいですか。  
A カナダ、スイス。もちろん、スキーがしたいです。  
Q 理想の異性像は。  
A 他人に、やさしくできる人がいいですね。  
Q 結婚について、どのように考えていますか。  
A 一度してみたいです。  
Q 趣味は何ですか。  
A カラオケ。(人に迷惑かけます。)  
Q カラダにいいことやっていますか。  
A 夏は野球、冬はスキー。  
Q 町への要望は何かありますか。  
A 川口スキー場。新設を早く着工してほしい。  
Q 西暦二千年の自分は。  
A ナイスミドル。  
Q 最後に自己びーあーるを。  
A 素直でやさしい青年です。

# おしらせ コーナー

このほど、田麦山地区の佐藤与喜男、秀雄両氏（信越工業株式会社工場・代表取締役）により、故佐藤与司男氏の香典の一部から、町に対し「福祉の充実に役立てて欲しい」として、現金百万円の寄附がありました。

両氏の父、故佐藤与司男氏は、



▲町へ百万円寄附された佐藤与喜男・秀雄の両氏

## 佐藤氏町へ百万円寄付 福祉の充実に役立てほしいと...

昭和二十三年から昭和四十一年の十八年間にわたり、当時の田麦山村役場（二十九年川口村と合併）を経て、川口村役場から町役場へと、地方自治の激動の時代を、役場職員として働き、自治の確立に尽されました。

氏の志を永く受け継ぐために、今回の寄附がなされたものです。

このことに対し、青柳町長は、「お二人のご芳志に深く感謝申し上げます。」と、あいさつしました。

町では、この好意に対し、町褒賞条例により、近く遺族を招いて表彰することを決定しました。

## 古い写真 さがしています 町史編さん室



▲38豪雪に自衛隊が応援  
町史編さん室では明治・大正・昭和の写真さがしています。

例えば戦前戦後の風俗写真、今はもうない家屋の写真、すでに変り果てに風景写真、四季折り々の服装写真、年中行事、作業風景、機械……など、何でも結構です。

めずらしくなくともよいのでぜひお見せいただきたいと思います。

ご連絡は町民文化会館内町史編さん室（電話 4030）か、役場企画課（電話 3111）までお願いいたします。

## スリップ事故多発中

雪国の宿命となっているスリップ事故が、ブレーキをいっばいに踏み込んで、車は運転者の意志に関係なく走ってしまう。だれもが経験していると思いが、特に二月は非常に危険な月と云えます。

雪道の運転は心にゆとりを持ち、次の点に注意しましょう。

- ① 通常運転の3割ダウンの速度で
- ② 急加減速や急ハンドルの禁止
- ③ タイヤチェーン、スコップ等の携行

## 町選挙管理委員長に 横道隆氏



横道隆氏

川口町選挙管理委員会委員長として、1月11日付で、横道隆氏（57歳・相川一）が選任されました。

今回の改選は、大岡有澄氏の勇退に伴うものです。

横氏は、昭和35年11月20日から引き続き七期、選挙管理委員として就任。昭和42年11月20日以来、委員長職務代理者として四期、重責を全うしてこられました。

誠実で温厚な人柄とともに、明るく正しい選挙を基本姿勢として功績は高く評価されており、今後の選挙管理執行における活躍が期待されています。

## 募集 栄養士をめざす 学生募集

北里保健衛生専門学校

- ▽ 国家試験免除
- ▽ 定員 一〇〇名（二年制）
- ▽ 入学資格  
高校卒業程度の学歴を持つ者  
高校の推せんによる者
- ▽ 願書受付  
一回目締切り 二月 十九日  
二回目締切り 三月二十五日
- ▽ その他  
就職先をあっせんします。
- ▽ 申込み・問い合わせ先  
〒 949-72 南魚沼郡大和町  
大字黒土新田

☎〇二五七七九四五一

# 税

## 納期限

## 暦に記す 母の知恵

（中学生の入選作品より）

申告時期

贈与税 2月1日～3月15日

所得税 2月16日～3月15日

町・県民税 2月14日～3月15日

3月15日まで

申告

所得税や町・県民税の申告時期になりました。昨年一年間の収入と支出の資料に基づいて2月中旬から3月15日までに、所得税、贈与税は小千谷税務署へ。町・県民税は町役場税務課に申告してください。

なお、所得税の確定申告書を提出すれば、改めて事業税や町・県民税の申告をする必要はありません。

地区巡回相談  
2月14日から  
町・県民税の申告巡回相談は、

## 昭和59年度住民税申告相談日程

期日	地区名	時間	会場
2月14日(木)	長坂	9:00~11:30	和南津集落開発センター
	下村	1:00~4:00	
2月15日(金)	野田	9:00~11:30	野田公民館
	上河原	1:00~4:00	和南津集落開発センター
2月16日(土)	八郎場	9:00~11:30	八郎場会館
	小和北 相川口	1:30~4:00	相川口会館
2月17日(日)	牛ヶ首	9:00~11:00	牛ヶ首会館
	竹田	1:30~4:00	竹田集落センター
2月18日(月)	新敷	9:00~11:30	新敷集会所
	岩出原 山ノ相川田	1:30~4:00	岩出原集会所
2月19日(火)	中新田	9:00~11:30	中新田集会所
	荒屋	1:30~4:00	西川口集落開発センター
2月21日(木)	貝之沢	9:00~11:00	貝之沢公民館
	原新田	1:30~4:00	原新田集会所
2月22日(金)	大谷内	9:00~11:30	田麦山生活改善センター
	大形	1:00~4:00	
2月23日(土)	田中	9:00~11:30	田麦山生活改善センター
	前原	1:00~4:00	
2月24日(日)	小高	9:00~11:30	小高集落開発センター
	中山	1:30~4:00	中山公民館
2月25日(月)	川口5	9:00~11:30	町総合福祉センター
	川口6,7 川口駅	1:00~4:00	
2月26日(火)	川口1 川口2	9:00~11:30	町総合福祉センター
	川口3 川口4	1:00~4:00	
2月27日(水)	武道窪	9:00~11:30	武道窪公民館
	牛ヶ島	1:30~4:00	牛ヶ島公会堂
2月28日(木)	峠	9:30~11:00	峠会館
	木沢	9:00~4:00	木沢集落開発センター
2月29日(金)	相川2	9:00~11:30	相川集落開発センター
	相川1	1:00~4:00	
3月1日(土)	川岸	9:00~11:30	川岸集会所
	西倉	1:30~4:00	西倉地蔵堂
3月2日(日)	荒谷	9:00~11:30	荒谷会館
	相川3	1:30~4:00	天納会館
3月4日(日)	全町	9:00~3:00	川口町総合福祉センター

・当日会場に来られない方は3月4日(日)町総合福祉センターで申告相談して下さい。  
※やむをえず一部日程の変更をする場合があります。

2月14日から行います。所得税がからないために確定申告の必要のない方や、給与所得者で給与以外に所得のある方などは町・県民税の申告が必要です。申告に必要なもの

- ① 収入と支出の資料
- ② 給与支払等の源泉徴収票
- ③ 雑損・医療費・社会保険料・生命保険料など証明できる資料
- ④ 被保険者証
- ⑤ 印かん

等持参の上、該当する会場へお出かけください。

## 納税相談

日時 2月20日  
AM 9:30~PM 3:00

場所 町商工会館

- ① 確定申告の受付を行います。
- ② 還付申告の相談をされる方は、本人または家族であることの確認ができる書類を持参してください。（運転免許証、健康保険証等）

## 納税相談 期間中の お願い

納税相談期間中（2月14日～3月3日）は税務課の職員が各地区に出かけます。

そのため、役場へ申告においでになっても相談に応じられない場合もあります。

計画された日時にどうしても都合できない方は、3月15日までにできるだけ早目に役場税務課へおいでください。